

第20回アビリンピック徳島大会2022

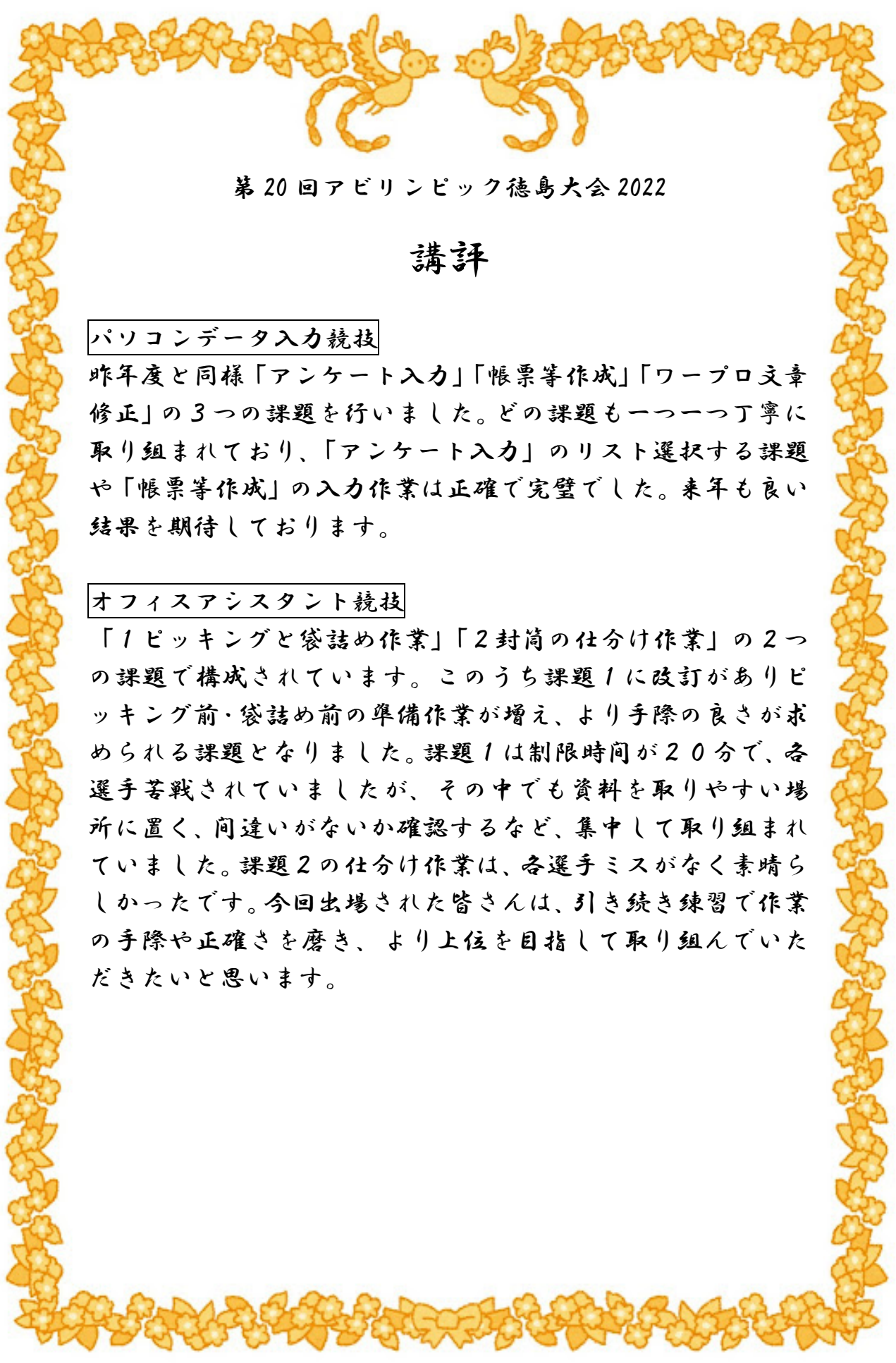
講評

ワード・プロセッサ競技

参加者2名ではありましたが、皆さん、精一杯、最後まで頑張っていたと感じました。和文と英文の2つの課題がありましたが、英文の完成まで至りませんでしたので、次回に向けて図形や画像の加工の練習に取り組んでいただきたいと思います。

表計算競技

第20回という節目でもあるアビリンピック徳島大会が開催され、競技参加者の皆さんも今後役に立つ貴重な経験が出来たと思っております。表計算競技に参加された選手は、課題説明の時より熱心に耳を傾けて、競技に参加する意気込みを感じることができ、競技中も一つ一つの課題を丁寧に進めている事がよく分かりました。競技開始約40分で3課題全てを解答し、残りの時間は何度も確認をしている姿にも感心しました。来年も今年以上のよい結果を出せる様にパソコンスキルを高めていただければと願っております。



第20回アビリンピック徳島大会2022


講評

パソコンデータ入力競技

昨年度と同様「アンケート入力」「帳票等作成」「ワープロ文章修正」の3つの課題を行いました。どの課題も一つ一つ丁寧に取り組まれており、「アンケート入力」のリスト選択する課題や「帳票等作成」の入力作業は正確で完璧でした。来年も良い結果を期待しております。

オフィスアシスタント競技

「1ピッキングと袋詰め作業」「2封筒の仕分け作業」の2つの課題で構成されています。このうち課題1に改訂がありピッキング前・袋詰め前の準備作業が増え、より手際の良さが求められる課題となりました。課題1は制限時間が20分で、各選手苦戦されていましたが、その中でも資料を取りやすい場所に置く、間違いがないか確認するなど、集中して取り組まれていました。課題2の仕分け作業は、各選手ミスがなく素晴らしかったです。今回出場された皆さんは、引き続き練習で作業の手際や正確さを磨き、より上位を目指して取り組んでいただきたいと思います。



第20回アビリンピック徳島大会2022

講評

喫茶サービス競技

コロナ禍で満足のいく練習が出来ない中での大会となりました。日々、練習されている環境と異なる場所での競技であり、戸惑いもあったかとは思いますが、お二人ともよく練習されていて、審査がとても難しかったです。その中でも入賞された方は、周囲がよく見えていてサービススタッフとしてとても優れていました。喫茶サービス及びサービス業全体において、「おもてなしの心」お客様に満足感を与える最上級の心遣いが必要です。気配り、目配り、心配りを忘れずに、今後とも取り組んでいただければと思います。

ビルクリーニング競技

今大会は4名の方にご参加いただきました。コロナ禍で十分な練習も出来なかったと察しますが、どなたも非常に良い仕上がりでした。採点はとても難しかったです。点数の差は細かな所作、作業のスムーズさが決め手となりました。採点者や観覧者がいる中での作業はとても緊張します。いつもは出来ていたことが本番では出来なかった方も見受けられますが、そこはシビアに今回の作業内容で判断させていただきました。とはいえ、皆さん本当によく出来ていたので大差はありません。今日、悔しい思いをされた方は、めげずにこれをステップアップの機会として次に繋げてください。金賞を取られた方は、これで慢心することなく全国大会に備えていただき、全国の舞台で活躍されることを願っています。